

平成23年度 大明丘小のグランドデザイン

| | | | |
|--|--|---|---|
| 〈公教育の理念と諸法規関係〉 〈鹿児島市教育振興基本計画〉 ○鹿児島に誇りを持ち、これからの時代に必要な生きる力を養い、心身共に、学び続ける人材を社会全体で育成 ○取組の視点及び施策の方向性 | 〈本校の歴史や伝統、地域の実態〉 ・創立42周年 ・図工、算数、国語の研究歴 ・教育に対する保護者、地域住民の高い関心と協力 ・豊富な由緒ある史跡等 ・安全面への配慮（坂道・交通量）等 | 〈児童の実態〉 ・植物の世話、体力づくりが今一步 ・図書貸し出し一人平均127冊 ・CRT結果、算数のみ全学年、全国比100を超える。個人差 ・家庭学習への取り組みが二極化傾向 等 | 〈学校経営の課題〉 ○「生きる力」を身につける教育の推進 ○地域と共にある、開かれた教育の充実 ○教育環境の整備と充実 ○教職員の資質の向上 |
|--|--|---|---|

《めざす学校像》
 ☆ 子どもにとって、共に楽しく学び合える通いたい学校
 ☆ 教師にとって、共に協力し高めあえる働きがいのある学校
 ☆ 保護者にとって、共に信頼し合える、通わせたい学校
 ☆ 地域にとって、共に開かれ、応援したい学校

【学校教育目標】
思いやりの心、健やかな体、進んで学習する力
を持つ大明丘の子どもの育成
 〈校訓〉 ～ 心豊かで つよく かしこい子ども ～
 (特色ある活動：キャッチフレーズ)
花と歌声と読書に満ちた学校

《めざす教師像》
 ☆ 心身共に健康で、明朗活発な教師
 ☆ 意欲的に授業に取り組み、授業力を高める教師
 ☆ 子どもに寄り添い、師弟同行で実践する教師
 ☆ 職責を持ち、協力し合い、研鑽に励む教師
 ☆ 家庭地域と連携し、保護者・地域住民の信頼に応える教師

《めざす子ども像》
 ● 心豊かな子ども(徳)
 ☆ 礼儀正しく、互いの良さや違いを認め合う子に
 ・思いやりがあり、助け合う
 ・きまりを守り、礼儀正しい
 ・力を合わせ、進んで働く

● つよい子ども(体)
 ☆ 健康的な生活習慣を身に付け、実践できる子に
 ・健康の保持増進に努める
 ・体を鍛え、頑張る
 ・粘り強く最後までやり遂げる

● かしこい子ども(知)
 ☆ 読み・書き・計算の力を身に付け、実践できる子に
 ・学習態度を身に付ける
 ・基礎・基本を身に付け、活用できる
 ・よりよい生活を工夫し、進んで行動できる

《めざす保護者像》
 ★ 親として責任を果たす保護者
 ★ いつも子どもの将来を考える保護者
 ★ 子どもと共に学び続ける保護者
 ★ 学校と同じ歩調で歩む保護者

| 豊かな心づくり | 健康・体力づくり | 智恵づくり | 家庭・地域との連携 相互補完・相互協力 |
|--|---|--|--|
| 1 認め合い、支え合う学級の仲間づくりの推進 ※ 子どもとのふれあいを大事に、心に届く学級づくりを(毎週水のスマイルデーの推進) ※ どの子にも居場所と出番を 2 要としての道徳の時間の工夫改善 ※ 指導計画に基づく確実な実施 3 月の生活目標への具体的な取組や反省による日常指導の推進 ※ 毎週の反省とチェック記入 4 学年・学級での教児一体となった清掃作業の推進 ※ 毎月の反省を生かした指導の推進 5 竹の子グループによる異年齢活動や特別支援学級との交流学習の推進 ※ 仲良し体育・集会等での活用 6 年間50冊読破の継続推進 ※ 昨年度の個人冊数を上回る 7 一事徹底事項の継続的指導の推進 ※ 元気なあいさつ、廊下歩行、等 ※ 大明丘のよい子の共通指導の推進 8 花と歌声と読書にかかわる活動の日常化の推進 ※ 学年・学級での朝の時間活用の工夫 9 集団宿泊学習・修学旅行等の体験活動の充実 等 | 1 縄跳びを核とした自ら進んで取り組む体力づくりの推進 ※ なわとび、一輪車、竹馬、マラソン進級カードや継続カード(70%) 2 月の保健目標の具体的な取組や反省による日常指導の推進 ※ 毎週の反省とチェック記入 3 にこにこノートによる家庭と連携した基本的な生活習慣の徹底 ※ にこにこノート提出率 90% 4 体力調査結果を生かした体育授業の改善 「分かる」「できる」「継続する」学習過程の工夫 5 年間指導計画にもとづく保健・安全・給食指導の推進 ※ 学級活動での養護教諭との T/T 授業を各学級1回実施 ※ 残食をなくす取組の推進 6 う歯・低視力の予防意識の高揚と治療の徹底 ※ 治療率(66.4%)を上回る 7 安全点検と安全指導の計画的取組と見届け ※ 月1回の点検と確実な事後処理 等 | 1 学習のしつけの共通実践と徹底 ※ 聞き方・発表話型、学習用具等 2 算数科テーマ(3年次)に基づく授業改善 ※ 一人2回の研究授業実践 3 学力向上委員会・研修委員会で話し合った事項の共通実践 ※ CRTは前年度を上回る ※ 単元テスト・漢字・計算力テストの学年設定目標の達成 ※ まとめ10分の確保、○付け法 4 個別指導の確保と充実 ※ 少人数指導工夫、空き時間活用 5 家庭学習の工夫と定着 ※ 学習の手引きの理解と活用 ※ 宅習課題につなぐ終末の工夫 6 ICT機器を活用した授業改善 ※ ICT活用指導力の向上、校務処理への活用 7 学習支援ボランティアの積極的活用 ※ 学年・学級での月1回活用推進 8 外国語活動の計画的実践 ※ 担任が中心となり進める学習の推進 等 | (家庭) ○早寝・早起き・朝ご飯の実践 ※ にこにこノート提出90% ○「は・ち・つ・ぼ・ね」の確認・見届け ○家庭学習の手引きの理解と活用 ※ 家庭学習の時間の確保 学年×20分+読書10分 ※ 見届け、チェック等 ○親子のふれあい・だんらんの確保 ※ ノーテレビデー・親子読書・親子会議等の設定 ○う歯治療の推進 ※ 昨年度を上回る (PTA) ○授業参観・学級PTAへの積極的参加 ○交通安全指導をかねたあいさつ運動 ○子どもとのリサイクル活動・バザーの推進 ○親子美化作業 ○大明丘小おやじの会の活動 ○こいも交流での農家への宿泊体験学習の参加 |

(23年度の重点課題と努力点) : ○は努力点の項目数 (掲載省略)

| | | |
|------------------------|-------------------|------------------------|
| 1 心の教育の充実 : ⑧ | 2 『確かな学力』の育成 : ⑦ | 3 体力の向上と健康教育の充実 : ⑨ |
| 4 特色ある開かれた学校づくりの推進 : ⑥ | 5 情報教育の充実 : ⑤ | 6 生徒指導の充実と青少年の健全育成 : ⑧ |
| 7 教職員の資質向上 : ⑦ | 8 環境教育の改善・充実 : ③ | 9 国際理解教育の充実 : ④ |
| 10 人権教育及び特別支援教育の充実 : ⑥ | 11 教育環境の整備・充実 : ⑤ | |

★ 本校の一校一改革 ～家庭と連携した学年段階における家庭学習の習慣化の推進～

教育目標の具現化を図る各学年経営目標や各学級経営目標における努力点とその具体策の推進

| | | |
|--------------------|----------------------------|-------------|
| ◇各学期毎の学校評価の実施 | ◇学校評議員会の開催 | ◇学校関係者評価の実施 |
| ◆ 学期毎の課題の明確化と工夫・改善 | ◆ 平成24年度の課題の明確化と教育課程編成への反映 | |

- (地域)**
- 校区歩こう会
 - すくすく大明塾
 - 大明つわくわくサタデー
 - あいご子供会
 - 校区公民館(校区文化祭・青少年健全育成大会)
 - 学校支援ボランティアへの積極的参加・活動
 - 大明スポーツ少年団で諸活動
 - 大明小児童クラブ